

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: PMGI 101A Developer
- ・製品番号: G090015
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
- ・用途部門 SU16 コンピュータ、電子、光学製品、電気機器の製造
- ・成分の利用/調合開発者
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
 Kayaku Advanced Materials
 200 Flanders Road
 Westborough, MA 01581
 Tel: (617) 965-5511
 Fax: (617) 965-5818
- ・その他の情報問い合わせ先:
 Product Safety
 Email: productsafety@kayakuAM.com
- ・緊急通報用電話番号:
 Kayaku Advanced Materials : 617-965-5511
 Chemtrec USA Emergency : 800-424-9300 (24 hr)
 Chemtrec International Emergency : 703-527-3887 (24 hr)

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類



腐食

金属腐食性物質 区分1 H290 金属腐食のおそれ
 皮膚腐食性/刺激性 区分1B H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1 H318 重篤な眼の損傷

- ・ラベル要素

- ・GHS ラベル要素

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

- ・絵表示



GHS05

- ・表示語 危険

- ・危険と定められた成分をラベル表示:

Tetraethylammonium hydroxide

- ・危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ
 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

- ・注意書き

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(2 ページに続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

(1 ページの続き)

- P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。
- P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の石鹼と水で洗うこと。
- P304+P341 吸入した場合: 呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P333+P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器を廃棄すること
- ・その他の危険性
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
 - ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
 - ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

77-98-5	Tetraethylammonium hydroxide	1-5%
	皮膚腐食性/刺激性 区分1B, H314; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318	

・追加コンポーネント

7732-18-5	Water	75-100%
-----------	-------	---------

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報: プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
- ・吸い込んだ場合:
外気を送り込み、同時に人工呼吸、温める。状態がよくなる場合には医師に相談する
- ・皮膚が触れた場合:
即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ
皮膚の刺激が続く場合には医者診察を受ける
- ・眼に入った場合:
洗浄目すぐに大量の水や通常の生理食塩、時折、化学物質の証拠がないまで、上部と下部の目の蓋を持ち上げる(約20分)。削除する場合は、存在し、簡単にコンタクトレンズを取り外します。早急に医師の手当てを求めます。
- ・飲み込んだ場合:
吐かずに、即医者を呼ぶ
十分水を飲み、外気を吸う。速やかに医者を呼ぶ
- ・医師への指示事項:
- ・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 対症療法を扱う。

(3 ページに続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

(2 ページの続き)

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
 - 耐アルコール性泡
 - 消火粉末
 - ABC 粉末
- ・安全上の理由から不適切な消火剤: 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性
 - 加熱もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備:
 - 酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用
 - 完全防護服を着用

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法
 - 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
 - 十分な換気を心がける
- ・環境関連予防措置:
 - 製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
 - 河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
 - 液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
 - 取り除いた物質は規則に従って処分する
 - 十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及
 - 安全な取り扱い方に関しては7項を参照
 - 人の保護装備の情報に関しては8項を参照
 - 廃棄処分に関しては13項参照

7 取り扱い及び保管上の注意

- ・取り扱い方:
- ・安全操作のための予防措置
 - 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 - エアゾールの発生を防ぐ
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: プロダクトは不燃性
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管:
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項:
 - 涼しい場所に保管する
 - 容器に不適な材質: アルミニウム
 - ポリオレフィネン容器の使用
 - フッ化合成物質でカバーされた容器の使用
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 酸化、酸性成分とはいっしょに保管しない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:
 - よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
 - 専門家あるいはその代理者しか近づけない状態で施錠をし保管する

(4 ページに続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

(3 ページの 続き)

・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
- ・一般防止措置および衛生措置:
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
ガス・蒸気・エアゾールは吸い込まない
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
作業場に洗い場を設ける
- ・呼吸保護器具:
短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること
- ・手の保護:



保護手袋

- ・手袋材
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・ゴム手袋
- ・手袋材の浸透時間
正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・外観

形:	液体
色:	無色
におい:	アミンに類する

(5 ページに 続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

(4 ページの続き)

・嗅覚閾値	決まっていない。
・pH-値:	アルカリ性
・状態の変化 融点/融解範囲: 沸点/沸点範囲:	決まっていない 100 °C
・引火点:	情報なし
・発火性(個体、気体):	情報なし
・分解温度:	決まっていない。
・自然発火性:	プロダクトは自然発火しない
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・爆発限界: 下限: 上限:	決まっていない。 決まっていない。
・蒸気圧約 20 °C:	23 hPa
・密度約 20 °C: ・相対的密度 ・蒸気密度 ・気化速度	1.0005 g/cm ³ 決まっていない。 決まっていない。 Not determined.
・以下成分における消和性/との混和性 水:	完全に混合できる
・分配係数(n-オクタノール/水):	決まっていない。
・粘性: 力学的: 運動性: ・他の情報	決まっていない。 決まっていない。 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性 安定
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険反応の可能性
様々な金属と反応
酸と強い発熱反応
アルカリ金属と反応
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・不適合物質:
Strong oxidizing agents
Strong acids
- ・危険な分解生成物:
一酸化炭素と二酸化炭素
酸化窒素(NO_x)

(6 ページに続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

triethylamine

(5 ページの 続き)

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 皮膚と粘膜に強い刺激作用
- ・眼において: 重大な目の損傷の危険を伴う強い刺激作用
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
 調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる
 腐食作用
 刺激的

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
 薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- | | |
|------------------|--|
| ・UN 番号 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | UN3267 |
| ・国連出荷正式名 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | CORROSIVE LIQUID, BASIC, ORGANIC, N.O.S.
(Tetraethylammonium hydroxide) |

(7 ページに 続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

(6 ページの続き)

・輸送の危険性クラス

・ADR, IMDG, IATA



・分類

8 腐食性成分

・危険物ラベル

8

・パッケージの分類

・ADR, IMDG, IATA

III

・環境危険:

・海の汚染物質:

いいえ

・ユーザー用特別予防措置

警告: 腐食性成分

・ケムラー符号:

80

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-A,S-B

・Segregation groups

Alkalies

・Stowage Category

A

・Stowage Code

SW2 Clear of living quarters.

・Segregation Code

SG35 Stow "separated from" SGG1-acids

 ・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び
IBCコードに準じたバルク輸送

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

5L

・Excepted quantities (EQ)

Code: E1

Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml

Maximum net quantity per outer packaging: 1000 ml

・UN "模範規制":

 UN3267, CORROSIVE LIQUID, BASIC, ORGANIC,
N.O.S. (Tetraethylammonium hydroxide), 8, III

15 適用法令

・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律

労働安全衛生法

通知対象物質 該当しない

表示対象物質 該当しない

消防法

該当しない

(8 ページに続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

(7 ページの続き)

・化審法

・既存化学物質

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS05

・表示語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

Tetraethylammonium hydroxide

・危険有害性情報

H290 金属腐食のおそれ

H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

・注意書き

P260

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P280

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P310

飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。

(9 ページに続く)

印刷日: 2019.09.09

改訂日: 2019.09.09

商品名: PMGI 101A Developer

(8 ページの 続き)

- P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の石鹼と水で洗うこと。
- P304+P341 吸入した場合：呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P333+P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
- P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
- P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器を廃棄すること

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

- ・データシート作成部門: Product safety department
- ・問い合わせ先: Tom Cole, EHS Manager (tcole@kayakuAM)
- ・縮約と二文字語:

RID: Règlement international concernant le transport des marchandises dangereuses par chemin de fer (Regulations Concerning the International Transport of Dangerous Goods by Rail)

ICAO: International Civil Aviation Organisation

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

金属腐食性物質 区分1: Corrosive to metals – Category 1

皮膚腐食性/刺激性 区分1B: Skin corrosion/irritation – Category 1B

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1